

「越前市コウノトリが舞う里づくり第2次実施計画（素案）」に関するパブリック・コメント結果

案件名	越前市コウノトリが舞う里づくり第2次実施計画（素案）について							
実施期間	平成27年12月15日（火）～ 平成28年1月15日（金）まで							
趣旨	市では、コウノトリをシンボルとした「生きものと共生する越前市」を目指して、平成23年度から32年度までの「コウノトリが舞う里づくり構想」（10年間）と平成27年度までの「第1次実施計画」（5年間）を策定し事業を推進してきました。第1次実施計画においては、主に西部地域において、コウノトリをシンボルとした里地里山の保全再生や環境整備の取組みを着実に推進してきました。また市は、平成27年9月に「環境・文化創造都市」を宣言しました。第2次実施計画においては、第1次実施計画の成果と課題及び上記の宣言を踏まえ、各種施策のさらなる推進を図ります。							
意見提出者数 （件数）	1人（2件）							
		20代	30代	40代	50代	60代	未記入	合計
	男性					1		1
	女性							
合計					1		1	
意見に対する回答	以下のとおり							

No	年齢 性別	該当する箇所	ご意見の要旨（原文）	越前市の回答
1	60代 男性	1 里地里山の保全再生 1-4 数値目標 「水田魚道の施設数」	水田魚道の設置を進めるには、農家の理解・協力が必要と思うが、どのようにして増やすのか。	水田魚道の設置については、市全域において、特別栽培米に取り組んでいる生物多様性の保全に理解のある方を対象に、協力を求めています。
		3 学びあいと交流 3-4 数値目標 「小中学校における食育につながる米づくり体験学習の実施」	大豆の栽培・加工に取り組んでいる学校もあり、米に限らず、大豆も含めてはどうか。	大豆の栽培・加工体験に取り組んでいる学校はありますが、アレルギーの問題もありますので、市全体の数値目標としては、アレルギー特定原材料等に該当しない米づくりとし、継続的に行う体制のある学校数を数値目標にしておりますので、大豆については、記載しないこととします。